

常任委員会市内 視察報告

令和2年7月豪雨をはじめとした、日本各地での河川の氾濫による浸水被害が発生しています。本格的な台風シーズンを迎える前に、本市における令和元年台風19号等の被害状況および教訓を踏まえ、コロナ禍での災害対応等の取り組みについて、全委員参加のもと市内視察を実施しました。

委員構成及び所管事項

●総務常任委員会（9名）

委員長 稲葉 貴大 副委員長 小森谷 博之

委員 秋庭 繁、高橋 秀彰、生沼 繁、佐藤 泉、落合 康之、渡辺 松男、園部 増治

所管事務 企画政策部、総務部、財政部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会および固定資産評価審査委員会の所管に属する事項 他

●文教厚生常任委員会（8名）

委員長 青木 和夫 副委員長 小山 高正

委員 古川 一美、鈴木 務、阿久津 佳子、靄見 久美子、大島 信夫、長浜 音一

所管事務 市民部、福祉部、健康推進部および教育委員会の所管に属する事項

●産業建設常任委員会（7名）

委員長 佐藤 稔 副委員長 増田 悟

委員 鈴木 隆、赤坂 育男、倉持 健一、渡邊 澄夫、黒川 輝男

所管事務 産業部、都市建設部、上下水道部および農業委員会の所管に属する事項

総務常任委員会

○視察日 7月28日（火）

○視察地 ①市役所：災害に係る市の取り組み状況について（防災体制強化・新型コロナウイルス感染症対策）

視察項目

②茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部：災害発生時における消防本部のBCP計画[※]と令和元年台風19号の状況および今後の災害時の対応について

③備蓄品保管場所：備蓄品の状況確認

【視察結果と主な意見】

①災害に係る市の取り組み状況については、三和庁舎への災害対策本部機能移転に関する進捗状況や災害時の対応策等について、適切に取り組んでいることが確認できた。

②災害発生時における消防本部のBCP計画と令和元年台風19号の状況および今後の災害対応については、消防本部のBCP計画が策定されており、それに基づき消防本部が行動し、毎年見直しを実施している。また、台風19号による大雨の状況を時系列にした説明を受け、消防本部の緊迫した状況や消防長を

はじめ消防署員が適切に任務を遂行し、市民を守る行動をしていたことが確認できた。

③備蓄品の状況確認について、備蓄品の搬出が迅速に対処できるよう、対策が必要である。



視察地（茨城西南広域消防本部）

※ BCP計画：災害時等における損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画。